

プレミアム 商品券事業

公平・公正だったか？

特別委員会審議始まる

プレミアム付き商品券交付事業調査特別委員会は6日、第2回目を開催し、「進め方」「調査内容」「今後の日程」案を委員長が提案し、各委員が意見を述べ、下記のように確認し、第3、4の日程を決め、次回には町の回答をもとに実質的な調査を開始します。委員会は傍聴を許可し、記者を含み6人が傍聴されました。

「プレミアム付商品券」は、以下「商品券」という。

「甲良町プレミアム付商品券交付事業」は、以下「当事業」という。

1 当特別委員会の調査進行の基本方針について

事実を明らかにし、町行政の当事業に対する認識を明らかにする。

原因と責任の所在を明らかにする。

(なぜ、そうなったのか。)

住民の代表たる町長、議員、「全体の奉仕者」たる町職員が「お1人様2冊まで」を破って購入・販売したとされる疑惑の解明。

町は、特別委員会での質問に対し、口頭で回答したことも含み、次回までに書面で回答すること。

法的な見解を明らかにする。

もって、町政の公平・公正な運営と町民福利の向上に寄与すること。

2 調査メニューおよび解明事項

国の交付事業の制度・目的等。

町が実施するに当たっての目的・要綱・手続き等。

「お1人様2冊まで」とした理由・経過。

「お1人様2冊まで」の制限を解除した決定経過と理由。

(制限解除はいつ・誰の指令で決められ、町民に「変更通知」を行ったか。)

実施要項を作成しなかったと聞くが実態はどうか。

について町長決済はあったのか。

販売実績(交付記録)を残さなかった理由と経過。

当初から交付記録をつけることすら検討しなかったのではないか。

日毎の販売代金の入金記録(月日、人数、冊数、金額)・・・
会計室

目的に沿った事業かどうか検証することは必要ないと考えたのか。

当事業における課長の具体的役割、関わり方は。

当事業における町長の具体的役割、関わり方は。

「数十万円分を購入した」とされる町長、議員は自ら真相を語るべき。

商品券利用を受けた事業所数および「換金申請」の事業所別明細

軽自動車の取得状況・・・本年度現時点の軽自動車登録の実績・・・税務課(要再確認)

1人2冊というルールを破り多額の利益を与えたり、利益を受けた者は背任罪や横領罪等の刑法に抵触していないか。

プレミアムの幅を3,000円とした理由・根拠は。

障害者等庁舎に来ることができない町民への配慮をしたか。それを実施要綱に盛り込んだか。

国の補助金交付を受けるうえで、販売記録を保存していないことで、交付金を受けられない恐れが生じるのではないか。

財務規則に則って事務処理がなされているかどうか。

アンケート返信の声より

プレミアム商品券発行で自分自身一人買えるのが2冊が上限と思い2冊買いました。町民のみなさまに平等に買えるようにとの思いもありました。しばらくして町長が大量に買われたと聞き驚きと怒りを感じました。我先に買う行為、町民が優先という思いは全くなし、甲良町のトップとしてモラルのない町長に甲良町民として恥ずかしく許せません。こういうトップがいる町だから若者がどんどん町外へ転出していくのです。ある議員さんはふるさと納税用の米を大量に買ってもらわれたと聞きました。この議員さんも、我先に自分を優先し、自分のことに汗をかき、町民の為に汗をかくという気持ちは全くなし、程々にあきれます。こんな町長・議員に甲良町が給料支払っているかと思うと腹が立ちます。こんな人は絶対不要です。(女性50代・原文のまま)

第3回調査特別委員会

とき:10月15日(木)PM1:30

ところ:役場2階

第2回委員会で示した「解明事項」に対する町の回答をもとに調査を進めます。

今回も傍聴を許可する予定です。

甲良民報

2015年10月11日 650号
発行責任:日本共産党甲良町議員団
連絡:甲良町在土463(西澤)
Tel:38-4949 Fax:38-2242

みなさんのお声・願いをお待ちしています。

くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38 4949 丸山光雄 38 3123
日本共産党甲良町支部の見解を紹介し、メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもご覧ください【「西澤伸明」で検索】